腹部超音波検査報告書

判読済

患者ID:[redacted]
フリガナ:[redacted]
患者氏名:[redacted]
性別:男　年齢:[redacted]歳（[redacted]生）

オーダーコメント:
B型慢性肝炎　バラクルード内服中,B型慢性肝炎,CH(B)

依頼科:肝臓内科　外来　病棟:
依頼医:[redacted]
検査日:2017/01/27　腹部超音波+肝硬度測定

観察条件: □良 ☑可 □不良 □不可

肝臓	□異常なし	☑異常あり サイズ ☑正常 □腫大 □萎縮 表面 ☑整 □不整 辺縁 □鋭 ☑鈍 内部エコー □均一 ☑粗造 エコーレベル ☑正常 □上昇 □低下 脈管異常 ☑なし □あり 占拠性病変 □なし ☑あり	VTTQ 1.26 ± 0.07 m/s (depth 4.0 cm) フィブロスキャン 肝硬度 5.7 kPa (IQR 0.7 IQR/med. 12 %) CAP 181 dB/m (IQR 21 IQR/med. %) SOL① S6 5.5mm 内部:高エコー 石灰化s/o VTQ(新プローブ)測定成功率 100%(10/10) FibroScan M probe成功率 91%(10/11)
胆嚢	☑異常なし	□異常あり サイズ □正常 □腫大 □萎縮 壁異常 □なし □あり 胆石・胆泥 □なし □あり 隆起性病変 □なし □あり	
胆道	☑異常なし	□異常あり 肝内胆管拡張 □なし □あり (径 mm) 肝外胆管拡張 □なし □あり (径 mm)	
膵臓	☑異常なし	□異常あり サイズ □正常 □腫大 □萎縮 主膵管拡張 □なし □あり (径 mm) 占拠性病変 □なし □あり	尾部描出不良
腎臓	☑異常なし	□異常あり サイズ □正常 □腫大 □萎縮 皮質輝度 □正常 □上昇 結石 □なし □あり 水腎症 □なし □あり 占拠性病変 □なし □あり	
脾臓	☑異常なし	□異常あり サイズ □正常 □腫大 Spleen Index mm× mm×0.9 = cm^2 占拠性病変 □なし □あり	

追加コメント

肝は内部エコーやや粗造、辺縁鈍でCLD patternです。
既知のS6の8mm弱の高エコーは変わりません。石灰化 s/o

＊腸管ガスの影響で所々、poor studyです。

診断
①慢性肝疾患
②肝内石灰化疑い
③
④
⑤
⑥

検査者:[redacted]　診断医:[redacted]

[redacted]病院 中央検査部

①診断欄で診断名の確認。

②千葉県の指定医療機関であることを確認。

③診断医または判読医の欄の名前の記載の確認。